

こころの思想塾： 「経済」の「大転換」を考える

日本においても、また、世界をみても、今日の「経済」は本当に人間を幸福にしているのでしょうか。そうは思えません。イノベーションを使った成長至上主義と効率至上主義はもはや限界にあります。「人間にとって経済とは何か」という基本的な問題を論じつつ、経済の「大転換」の可能性を考えてみたいと思います。



講師・オーガナイザー

佐伯 啓思 先生 (京都大学名誉教授・こころの未来研究センター特任教授)

専門：政治・経済を中心とした現代社会論・現代思想

1949(昭和24)年奈良県生まれ。東京大学経済学部卒。同大学院経済学研究科博士課程単位取得。滋賀大学経済学部教授などを経て、1993年～2015年京都大学大学院人間・環境学研究科教授、2015年～京都大学名誉教授。第4期文部科学省中央教育審議会委員。

1985年『隠された思考』でサントリー学芸賞、1994年『「アメリカニズム」の終焉』で東畑記念賞、1997年『現代日本のリベラリズム』で読売論壇賞、2007年第23回正論大賞。

著作に『自由とは何か』(講談社現代新書)、『日本という「価値」』(NTT出版)、『現代文明論講義ニヒリズムをめぐる京大生との対話』(ちくま新書)、『西欧近代を問い直す』『20世紀とは何だったのか』(ともにPHP文庫)など多数。

共生文明学、現代文明論現代社会論、社会思想史を研究テーマとし、現代社会を文明的観点から捉え、政治、経済の分野を中心に広く評論活動をおこなっている。

開催日時：2016年 9月30日(金)、10月14日(金)、21日(金)、
11月11日(金)、18日(金)

いずれも18時00分～20時30分(講演1時間、ディスカッション1時間半)

場 所：京都大学 稲盛財団記念館 3階中会議室
(京都市左京区吉田下阿達町46)
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>

対 象：学生、院生、研究生(30名程度)
ただし、継続して参加できる人

参加費：無料

<お申込方法>

E-mailにてお申込みください。

件名に「こころの思想塾 申込み」と明記し、必要事項を記入の上、ご送付ください。

必要事項：①氏名(ふりがな) ②所属学部・学年 ③連絡先メールアドレス

申 込 先：京都大学こころの未来研究センター リエゾンオフィス

kokoro-sem@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

主催：京都大学こころの未来研究センター 協力：東洋経済新聞社

